

チーム	小山田エリアの「魅力」を活かし、「課題」を解決するために里山環境活用拠点施設に必要な機能	拠点施設では解決できない課題
A	観光案内所、ビジターセンター	土地区画整理
	軽食、パン屋さん、レストラン、コーヒーを飲める場所、ピザ窯、コーヒー屋さん小山田ブレンド	大規模な公園緑地（土地の公有地化）
	マルシェ、地場産野菜販売、花き販売、薪の販売（薪わり体験）、暖炉、たき火、焼き芋、地産地消、名産品の販売	小田急多摩線延伸
	駐車場、イベントスペース	小山田周辺のまちづくり構想の事業化
	更衣室、Wi-Fi完備、足湯	
	グランピング、体験農業、作業指導、子どもが飽きずに遊べる場所	
B	交流回遊拠点の経営の問題	
	木材・竹材の活用	
	農産物の活用	
	地域案内の機能	
C	地元産業振興、地産地消、地域のオリジナルブランド、生産者が自由に出品できる場所づくり	駐車場不足
	交流、里山保全体験、谷戸、山、ハイキングコース	場所をどこに作るか
	情報発信、自然観察学習センター、市民農園スペース	道路拡張してサイクル専用レーンを作る
	イベント、小山田まつり	アクセス
		交流の拠点は小山田小学校近辺が（裏山）
		人件費がかからない機能
D	学習するための拠点（子どもの体験）	インフラ整備（上下水道）
	情報発信・提供（インストラクター）	
	作業・協同体験（貸農園）、自然農地貸、作業に関わる体験、貸農園、植生を維持できる民間との運営	
	子どもが集まる大人も集まる（見守り交流できる）広場、室内スペース	
	回遊・周回の拠点（休憩・食事含む）、周回道路、だれでも歩ける、遊び、自然、移動、回遊	
E	広い駐車場	道の整備
	売店トイレ、コンビニ道の駅、野菜、柿、食事、カフェ	
	ユーザーと地元のすみわけ、だれでも納得できるルールの整備	
	地元業者との協力	
	体験学習 蛭	
	交流	
F	地元野菜直売所を併設したコンビニ	
	ビジターセンター(自然・散策路紹介、歴史紹介、情報発信等)	
	トイレ・駐車場	
	カフェとカフェの一部に予約不要、無料で使えるワークショップができる会議スペース	
	里山活用保全に関わる地域住民・団体・企業等の協働活動の基地	
	里山環境を楽しめるプログラム	